

平成 30 年度 第 1 回安曇野市地域公共交通会議兼地域公共交通協議会 会議概要

- 1 会議名 平成 30 年度 第 1 回安曇野市地域公共交通会議兼地域公共交通協議会
- 2 日 時 平成 30 年 5 月 18 日 (金) 午前 10 時から午前 11 時 10 分まで
- 3 場 所 安曇野市役所 4 階 大会議室
- 4 出席者 宮澤 宗弘会長 (安曇野市長)、宮本 卓委員 (佐塚 大志氏代理出席)、
宮島 克夫委員 (大平 早紀氏代理出席)、小林 裕之委員、西山 広一委員、
原田 篤志委員、奥山 修司委員、藤松 兼次委員、増田 早苗委員、
藤岡 嘉委員、真峯 嗣委員、山崎 徳昭委員、高橋 千治委員、
高橋 秀生委員 (興 智幸氏代理出席)、太田 謙委員、山田 守二委員、
上條 千文委員、小林 忠由委員、小岩井 清志委員、耳塚 喜門委員、
滝澤 洋委員、大内 清彦委員、山岸 巖委員、西郷 靖純委員、
倉島 義和委員 (松井 道夫氏代理出席)、堀内 猛志委員、上條 芳敬委員、
花村 潔委員、鎌崎 孝善委員、横山 正委員
事務局：高嶋政策経営課長、蓮井交通政策係長、交通政策係主査丸田
担当課：福祉部 (長寿社会課 新保長寿福祉係長)
- 5 公開・非公開の別 公開
- 6 記 者 2 人
- 7 傍聴者 0 人
- 8 会議録作成年月日 平成 30 年 5 月 31 日

協議事項等

◎会議次第

- 1 開 会
- 2 あいさつ (宮澤会長)
- 3 自己紹介
- 4 協議事項
 - (1) 専決処分の承認を求めることについて
 - (2) 平成 29 年度安曇野市地域公共交通協議会事業報告について
 - (3) 平成 29 年度安曇野市地域公共交通協議会決算について
 - (4) 地域間幹線系統確保維持計画「四賀線」(案)について
 - (5) 地域内フィーダー系統確保維持計画 (案)について
 - (6) 平成 30 年度あづみん等運行車両購入計画 (案)について
 - (7) 平成 30 年度生活交通改善事業計画 (バリアフリー化設備等整備事業) (案)について
 - (8) 安曇野市地域公共交通網形成計画 (案)について
 - (9) 安曇野市地域公共交通協議会規約の改正について
- 5 報告事項
 - (1) 部会の設置について
 - (2) 各路線運行実績報告について
(あづみん、定時定路線、あづみ野周遊バス、信州まつもと空港シャトル便、福祉バス、乗り合いタクシー上田線)
- 6 そ の 他
- 7 閉 会

□議事録署名人 藤松 兼次委員、増田 早苗委員

◎協議事項

(1) 専決処分の承認を求めることについて

【事務局説明】・・・資料1 (1～3 P)

収入支出予算の総額からそれぞれ 6,520 千円を減額し、収入支出予算の総額をそれぞれ 73,466 千円とする (平成 30 年 3 月 28 日専決処分)。事業費の確定により不用額を減額するもの。

《承認》

(2) 平成 29 年度安曇野市地域公共交通協議会事業報告について

【事務局説明】・・・資料2 (4 P)

通常の事業に加えて地域公共交通網形成計画の策定及び運行体系の見直し部会を 3 回開催した。

《承認》

(3) 平成 29 年度安曇野市地域公共交通協議会決算について

【事務局説明】・・・資料3 (5～6 P)

(1) により承認された専決処分に基づく決算の報告を行った。収支決算額 73,462,260 円で残高なし。

【監査報告】(小林(裕)委員)

5 月 10 日に監査を実施し各書類を確認した。また 5 月 9 日、齋藤監事からも監査を行っていただいた。その結果、正確であることを確認したので報告する。

《承認》

(4) 地域間幹線系統確保維持計画「四賀線」(案)について

【小林(忠)委員 説明】・・・資料4 (別冊)

地域間幹線系統である「四賀線」は、松本バスターミナルを拠点に安曇野市内 2 停留所(大口沢、中谷)を經由して、四賀支所までを結ぶ路線である。「四賀線」は赤字路線のため、存続・維持のため国庫補助をいただいて運行しており、本計画(案)を関係する協議会にお諮りしている。

車両購入についても国庫補助をいただいており、平成 26 年度取得分及び平成 30、31 年度取得予定分の車両についても計画の承認をいただきたい。

《承認》

(5) 地域内フィーダー系統確保維持計画（案）について

【事務局説明】・・・資料5（7～16P）

「あづみん」は、高齢者、障がい者などの交通不便者の移動を担っており、運行には国庫補助を活用させていただいている。国庫補助の活用のために、本計画（案）をご承認いただきたい。また、車両についても、平成 28、29 年度購入車両 3 台及び平成 30 年度購入予定車両 1 台の減価償却分についても計画の承認をいただきたい。平成 31 年度は新規車両購入の申請は行わない。

《承認》

(6) 平成 30 年度あづみん等運行車両購入計画（案）について

【事務局説明】・・・資料6（17～18P）

あづみんに使用する車両の購入について市から補助を行っている。平成 27 年度から計画的に更新を図っており今年で 4 年目となる。今年度は 2 社で各 1 台、合計 2 台の購入を予定している。

《承認》

(7) 平成 30 年度生活交通改善事業計画（バリアフリー化設備等整備事業）（案）について

【事務局説明】・・・資料7（19～21P）

市内事業者がバリアフリーに関する車両購入を行う場合、この計画に基づき進めることにより国庫補助が受けられる。平成 30 年度から 3 カ年の計画となる。今年度は、車いす対応型の福祉タクシーを 1 台購入する計画である。

《承認》

(8) 安曇野市地域公共交通網形成計画（案）について

【事務局説明】・・・資料8（別冊）

前回総会（平成 30 年 2 月 14 日）後、パブリックコメントを実施したため、その結果と対応について確認いただき、計画案の承認をお願いしたい。大きな変更、修正は無く、図表、数値の修正や記載不足の箇所があったため、一部追記・修正を行った。その他、様々なご意見をいただいたので、今後の参考とさせていただきたい。ご承認をいただいた後、市で計画策定手続きを行い、総務大臣及び国土交通大臣へ届出を行う。

《承認》

(9) 安曇野市地域公共交通協議会規約の改正について

【事務局説明】・・・資料9（22～29P）

規約の目的及び事業について、「地域公共交通網形成計画」と「地域公共交通総合連携計画」を併記していたが、「地域公共交通総合連携計画」の計画期間が平成 29 年度に終了したことにより、標記を削除するもの。

《承認》

5 報告事項

(1) 部会の設置について

【事務局説明】・・・資料10 (30P)

あづみんの運賃・運行経費の見直し及び運行ルールの再確認等のため、部会を設置して昨年度に引き続き検討を行いたい。

(2) 各路線運行実績報告について

(あづみん、定時定路線、あづみ野周遊バス、信州まつもと空港シャトル便、福祉バス、乗り合いタクシー上田線)

【事務局説明】・・・資料11 (31～59P)

あづみんは延べ利用者数 85,123 人で若干減っているが、下げ止まりの状況と思われる。実利用者についても、同様の状況である。利用者増に向けてPRを行いたい。一方で定時定路線は毎年少しずつ利用が伸びている。

その他、あづみ野周遊バス、空港シャトル便、福祉バス、上田線について利用実績を説明。上田線については、平成29年度末をもって運行を終了している。

6 その他

特になし

7 閉会